

26年度相談役・役員21名各位

ⓧ 委員

平成27年1月23日

逆瀬台小学校区まちづくり協議会  
「ゆずり葉コミュニティ」  
会長 中村 一雄  
TEL 72-5644

逆瀬台小学校区まちづくり協議会「ゆずり葉コミュニティ」

## 2月度役員会開催のお知らせ (ご案内)

ご多忙のところ、万障繰合わせの上ご出席の程、よろしく申し上げます。

日 時：平成27年2月1日（日） 10:00～12:00

場 所：逆瀬台小学校内 「ゆずり葉コミュニティルーム」

### ＜ 議 題 ＞

#### 報 告

- (1) 12月度役員会議事録について (鬼頭書記)  
★ 資料 1～2 / 9頁
- (2) 平成26年度会計収支決算書(予実対比)について (西澤会計)  
★ 資料 3 / 9頁
- (3) 1/7(水)、「まちづくり協議会代表者交流会」について (黄地役員)  
★ 資料 4～5 / 9頁
- (4) 宝塚市住民組織のあり方に関する調査専門委員について (会長)  
★ 資料 6～8 / 9頁(当日配布)
- (5) 4/1付発行の「ゆずり葉だより」春第79号について (事務局長)  
★ 原稿募集締切り=2/16(月) 引取り=3/22(日)10時～11時

#### 議 案

- (1) 平成27年度会長・役員を選出について (会長)  
宝塚市自治会連合会：資料 9 / 9頁(当日配布) ★ 再生、二元代表性の正常化
- (2) 平成26年度活動報告及び会計報告作成 ⇒ 3/20(金) (西澤会計)  
活動報告締切 ⇒ 2/26(木) 最終会計精算 ⇒ 3/12(木)
- (3) 平成27年度定時役員会議案書 (会長)  
報告(活動・会計・監査)、議案(役員委員・事業・予算) 配布 ⇒ 4/10(金)
- (4) 市補助金5条4号申請 ⇒ 4月中旬 事業内容：継続 (会長)

#### \*\* その他事項について

次回 ⇒ 定時役員会(総会にかわる) 4/19(日) 10:00～12:00

以 上

平成 26 年 12 月 7 日  
逆瀬台小学校区まちづくり協議会  
「ゆずり葉コミュニティ」  
書記 鬼頭 勝

## 「平成 26 年 12 月度役員会」議事録

日時 平成 26 年 12 月 7 日（日） 10 : 00～11 : 50  
場所 ゆずり葉コミュニティルーム  
出席者 議決権者 中村、千秋、石谷、由利、河野、黄地、中林、出口  
三島、安木、比良、重富、遠藤、多田、鬼頭  
非議決権者 中山、井篁、広瀬、小島

### < 議題 >

#### 報 告

(1) 逆瀬台小学校の避難所について

小島校長から、8 月、9 月の大雨の際、行政の判断で避難所としての指定を外れたことについての説明があった。逆小は防災マップの土砂崩れ危険地区に指定されている為との事。因みに同様の理由で宝塚高校、宝塚西高、光ガ丘中も外されている。今後どうなるのか、又、震災だけの時はどうなのか等、解決すべき問題は沢山あるが、行政からの明快な回答はない。最悪 逆小は使わない対応の検討が必要か。

(2) 10/5（日）「10 月度役員会」議事録及び「校区福祉ネットワーク会議」会議録について

中村会長から、上記議事録については資料 1～2/28 頁に記載の通りであり、問題ないと思うので説明は省略したい旨申し出があり、了承された。

(3) 11/5（水）「まちづくり協議会代表者交流会」報告について

黄地役員から、資料 3～4/28 頁の議事概要に基づいて報告があった。主として避難所の設定（今年の台風に際しての対応など）について、小川危機管理室長、江崎総合防災課長の出席を得て活発な質疑応答がなされた。詳細は資料参照。

(4) 「まち協意思決定に関するアンケート」について

中村会長から、資料 5～8/28 頁に基づいて説明があった。まちづくり協議会代表者交流会（座長：久保田 西山自治会長）が、20 ある「まち協」の実態を調査する為に行ったもの。ゆずり葉コミュニティはきちんと行われている旨回答済。

(5) 「現状の二元代表制と住民自治組織」について

中村会長から、資料 9 頁に基づき、11 月 13 日開催の自治会連合会理事会で取り上げた北山議員の発言（10～28 頁：匿名人が 8/3 の発言をテープ起こしし、連合会に送ってきたもの）を巡り、弁護士とも相談して、名誉棄損で訴えるか否かの検討をしている旨の報告があった。

- (6) 12/23 (火・祝)「第 10 回宝塚ハーフマラソン大会」従事ボランティア  
中村会長から、ボランティア募集の依頼があり、従来の方に加えて、千秋活動局長からの申し出で、白瀬川ブロックから 2 人追加・参加することになった。
- (7) 1/1 付発行の「ゆづり葉だより」新春第 78 号について  
石谷事務局長から、同号の引取りが 12/21 (日) 10 時～ となる旨の説明あり。  
12/18 には My たからづかも納入されるので、同時に引き取ってほしいとのこと。

## 議 案

- (1) 緊急一時避難先「宝塚ゴルフ倶楽部」覚書締結について (16 団体)  
千秋活動局長から、11/28 に覚書の締結式を行った事。16 団体揃ってお礼を云った事。16 団体以外も申請すれば受け入れる事。詳細を決めるための委員会を設置する事などの説明があり、全員了承した。
- (2) 逆瀬台小学校裏庭鳥小屋付近の有効活用 (メリーポピンズ) について  
小島校長から、逆小校内や、宝塚市内の 14 ヶ所で季節の花を育てているボランティアグループ「メリーポピンズ」から、現在借地している育苗場の立ち退き期限が平成 26 年 12 月末日までとなっており緊急避難的に短期による暫定措置として逆小校内に育苗用を借りたいとの申し出があり、農薬使用の安全性、4 台分の駐車スペース確保および短期期間借地、例えば平成 27 年 3 月末日を条件に行政と相談中であり、条件がクリアできれば OK するつもりであるとの説明があった。■■■■  
相談役■■■■同グループのこれまでの活動内容・在り方に問題があり、基本的には反対するとの発言があった。最終的には、小島校長の判断にお任せすることで全員了承した。
- (3) 社協「歳末助け合い愛の持ち寄り運動」について  
中村会長から、今回の総選挙でも白瀬川ブロックが予定している、第 42 地区投票所での投票支援活動につき、上記助成金の申し込みを行ったが断られた事。再検討を依頼し、検討中である事などの説明があり、全員了承した。
- (4) 逆瀬川団地内「聖隷デイサービスセンター」開設について  
千秋活動局長から、逆瀬川団地内の「ドットウェール」跡が 4/1 「聖隷デイサービスセンター」としてスタートする事、中洲にある包括支援センターのリハビリ特化サービス部門がそっくり移って来る事、A m 20 人、P m 20 人 合計 240 人が利用可能である事 等の説明が有り、全員了承した。

## その他事項について

- (1) 平成 27 年度会長の選出について  
中村会長から、来年度の会長職を 2 月の役員会で決めたいので、各自検討してほしい旨の説明があり、全員了承した。

以上

平成26年度 会計収支決算書 1月26日現在  
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

収 入 の 部

単位：円

項 目	予 算 額	実 績 額	摘 要
前年度繰越金	88,746	88,746	平成25年度からの繰越金
市の補助金 第5条1・2・3号事業	386,000	386,000	
市の補助金 第5条4号事業	170,000	170,000	祭り・文化・技能祭の絆づくり事業
社協福祉コミュニティ支援事業助成金	195,000	195,000	
社協ふれあいいいきサロン支援事業助成金	30,000	40,000	「ゆずり葉シニアサロン」継続助成金
社協年末年始地域ささえ愛事業助成金	30,000	30,000	逆瀬川マンション投票所投票率向上活動
協 賛 金	110,000	108,970	10自治会、4管理組合、エデンの園
広 告 収 入	236,000	278,120	『ゆずり葉だより』広告料
ゆずり葉まつり収入	—	—	
雑 収 入	100	17	利息
合 計	1,245,846	1,296,853	

支 出 の 部

項 目	予 算 額	実 績 額	摘 要
活 動 費	250,000	273,808	
広報紙・ホームページ事業費	445,000	480,046	広報紙年4回発行
市の補助金 第5条4号事業費	170,000	174,000	祭り・文化・技能祭の絆づくり事業
社協福祉コミュニティ支援事業費	195,000	189,970	
社協ふれあいいいきサロン支援事業費	35,000	45,000	「ゆずり葉シニアサロン」
社協年末年始地域ささえ愛事業費	30,000	37,139	逆瀬川マンション投票所投票率向上活動費
ゆずり葉まつり支出	—	—	
会議室等使用料	2,000	0	コミュニティルーム使用料他
プリント・コピー・文具代	30,000	2,266	
予 備 費	88,846	0	
小 計	1,245,846	1,202,229	
次年度繰越金	—	94,624	
合 計	1,245,846	1,296,853	

## 宝塚市まちづくり協議会代表者交流会(平成27年度・第5回) 報告

日 時 平成27年1月7日(水) 14:00~16:00

場 所 宝塚市上下水道局 3階 第一会議室

出席者 下記以外のまちづくり協議会(18)  
市民協働推進課 上田室長、梶原課長、吉岡係長 後藤

欠席者 売布小学校区まちづくり協議会 宝塚市山本山手地区まちづくり協議会

### 議事概要(要旨)

#### 1. 新年ご挨拶

中川市長、上田きずなづくり室長より新年にあたってご挨拶をさせていただきました。

#### 2. まちづくり協議会の現状と意義

(役員会について)

- ・各まち協の役員会には必ず社協職員(地域担当)が出席している(全まち協)
- ・毎月6団体(自治会・まち協・民生委員・社協・地域包括・医師会)で会議を持ち、課題を確認しあったり、研修会を開催している
- ・毎月の役員会には、校区内の小学校・幼稚園の校長も参加。また年に数回地域内の代表が集まり情報交換会も開催している。
- ・毎月40名の関係者が集まり、役員会を開催。各団体ごとには解決できない問題をコミュニティに持ち寄り協議している。

(広報誌について)

- ・まち協は全市民対象だが、広報誌配布を自治会に依頼しているため、非会員には届かない
  - ・子ども会に謝金を支払い、全世帯に配布を依頼している。
  - ・まち協メンバーが全世帯に配布している
- 等の意見がありました。

(その他)

- ・コミュニティが巨大になり多数の部会が存在していると、各部会がどれくらいの補助金を受けているかを全て掌握できない。中には百万単位で補助金を貰っている部会も有り。
- ・まち協会長は、地域内で輪番でお願いしていたが、協力してもらえない団体もあって後任がなく次期会長選びが難航している。

#### 3. まちづくり協議会規約検討について

添付資料有(西山・末成・末広の規約比較検討)

- ・それぞれのまち協ごとに地域特性・目指す方向が違い、会則もそれぞれ異なるため、統一した基準を作るのではなく、各地域の活動等や規約作成時に困ったこと等を参考に聞いてみたい。

#### 4. その他

- ① 宝塚ハーフマラソン協力のお礼(スポーツ振興課より)  
申込み5,186名のうち、4,459名が参加しました(86%)
- ② FMたからづかよりまち協への番組出演依頼について  
番組名：たからづか発！口笛ラジオ（11：00～11：30）  
月1～2ヶ月に一回程度 持ち時間約30分程度 各回3名くらい 会長以外も  
可能
- ③ 宝塚NPOセンターより講座開催の案内

#### ※次回の日程

日 時	平成27年3月11日（水）14時～16時
場 所	宝塚上下水道局 3階 第一会議室
主なテーマ(案)	交流会規約の見直し まち協補助金使途基準の見直しについて 未 定(座長・副座長で協議)